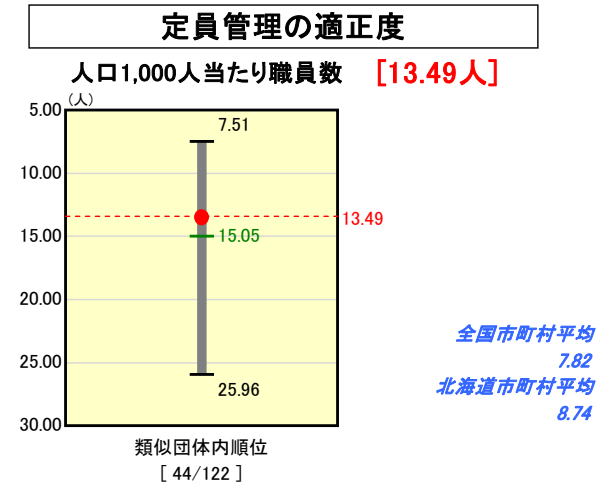
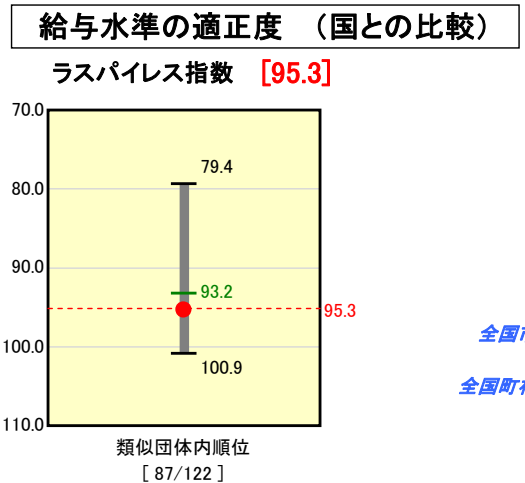
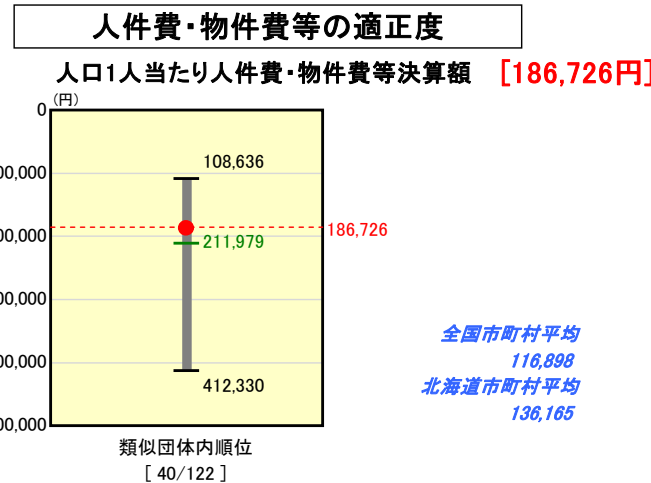
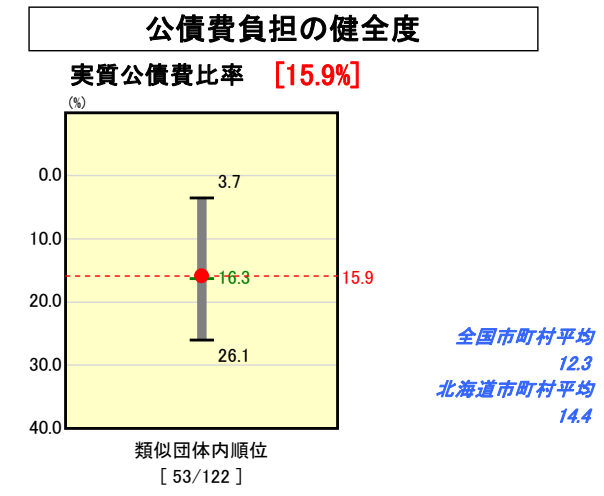
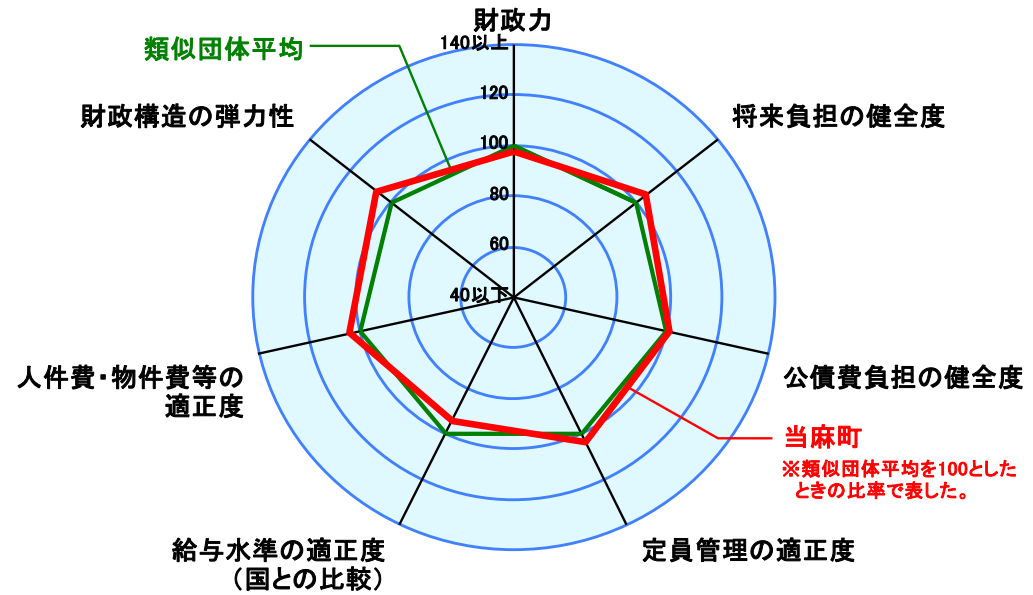
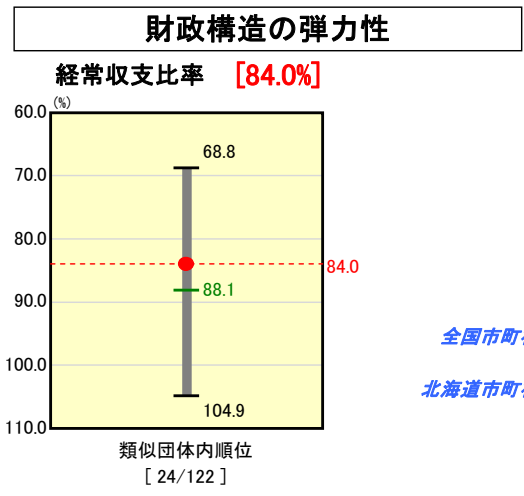
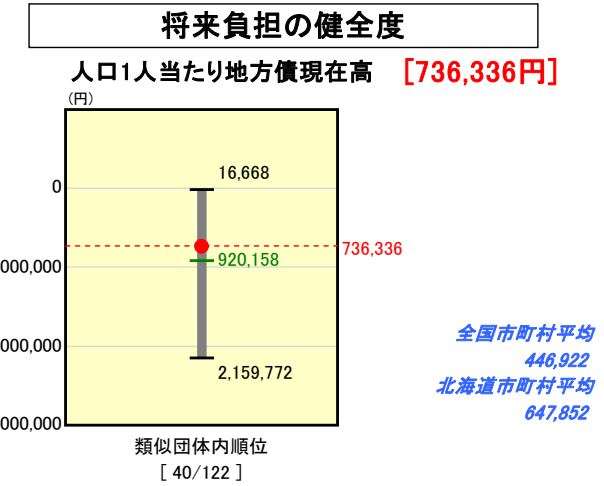
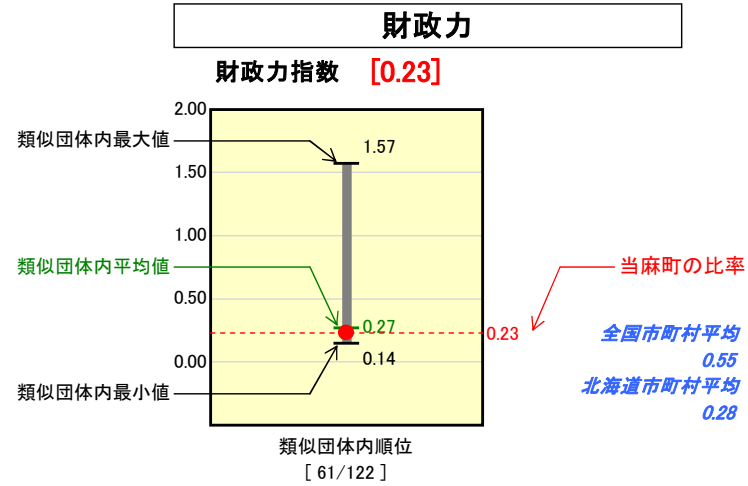


市町村財政比較分析表(平成19年度普通会計決算)

北海道 当麻町

人口	7,486	人(H20.3.31現在)
面積	204.95	km ²
歳入総額	3,908,760	千円
歳出総額	3,737,993	千円
実質収支	170,767	千円



※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

○財政力指数
類似団体平均値と比較して、0.04ポイント下回っているが、平成13年度以降若干ずつの伸びを見せている。長引く景気の低迷により個人・法人関係の大幅な増収は見込めない状況となっている。

○経常収支比率
退職職員の不補充、職員給与の減額による人件費の削減や地方債の抑制に努めている。類似団体と比較し、4.1ポイント下回っているが、事務事業の点検や見直し、事務の効率化を図るなど、今後も、行財政改革の取り組みを進め、経常経費の削減に努める。

○人口1人当たり人件費・物件費等決算額
類似団体平均値と比較して下回っているが、今後、維持管理費の増加が見込まれるため、計画的な事業執行と経費削減に努める。

○ラスパイレース
国に準じた給与制度をとっているが、類似団体の平均を若干上回る指数となっている。指数算出の区分での職員構成の変動等に伴い、指数が変化する主な原因となっている。今後も、国の給与制度に準じ、適正な職員給与水準の維持に努める。

○人口1人当たり地方債現在高
類似団体平均を下回っているが、将来への負担を軽減するため、地方債発行の抑制により、類似団体平均を上回ることがないよう努める。

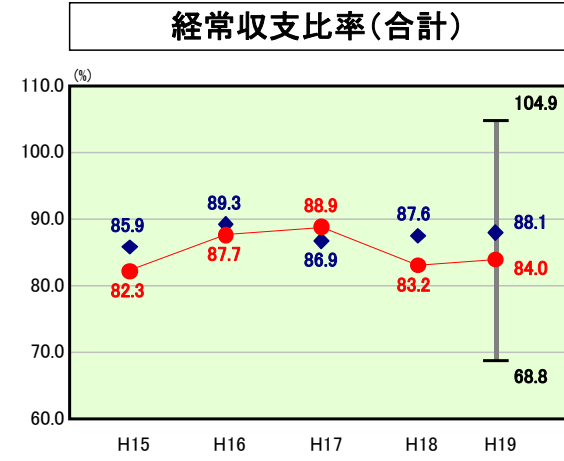
○実質公債費比率
普通建設事業等に係る起債償還は、平成16年度がピーク年であったが、新規発行の地方債の上限設定などで抑制に努め、類似団体平均を若干下回っている。今後も、さらに公債費が減少していく見込みであり、低利債への借換や普通建設事業の選択と計画的な実施により比率の上昇を抑えていく。

○人口1,000人当たり職員数
定員適正化計画、集中改革プランに基づき新規採用職員の抑制を図り、類似団体の平均を下回っている。引き続き計画的な採用を堅持し、適正な職員の定員管理に努める。

歳出比較分析表(平成19年度普通会計決算)

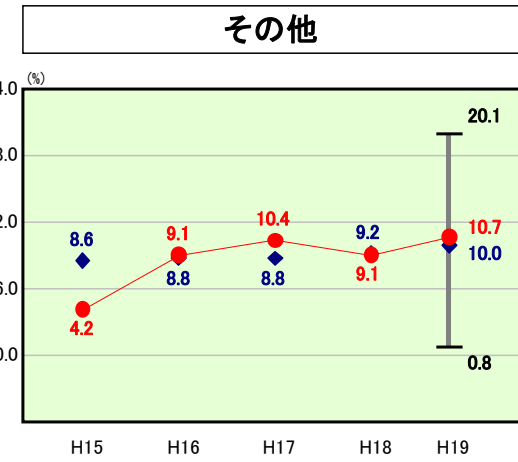
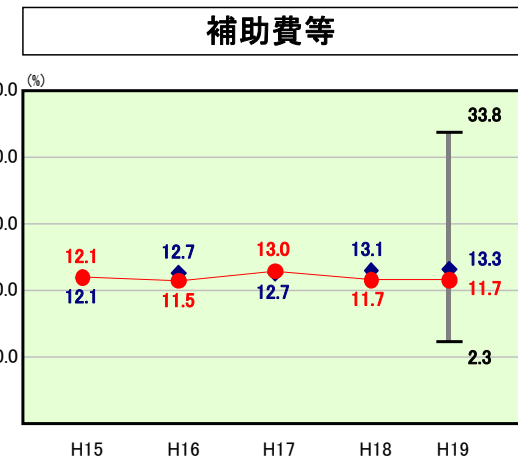
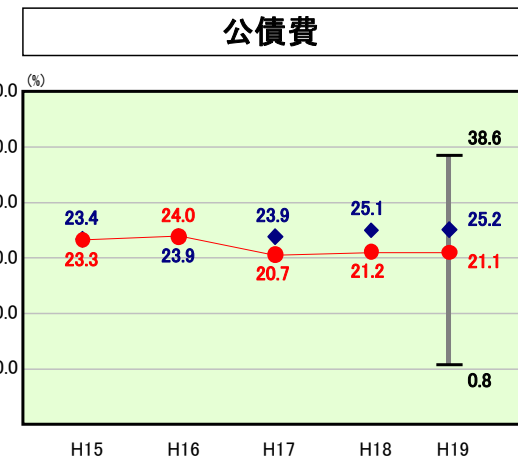
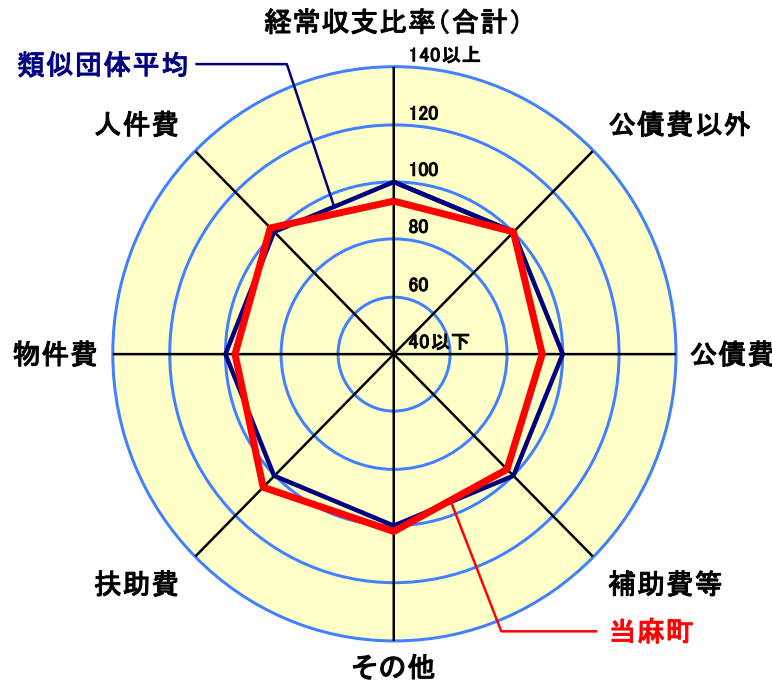
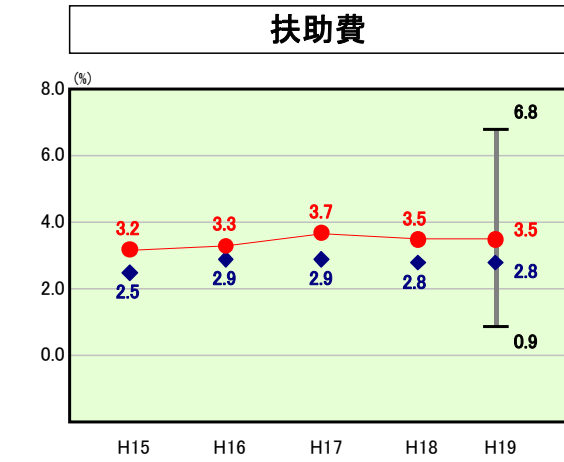
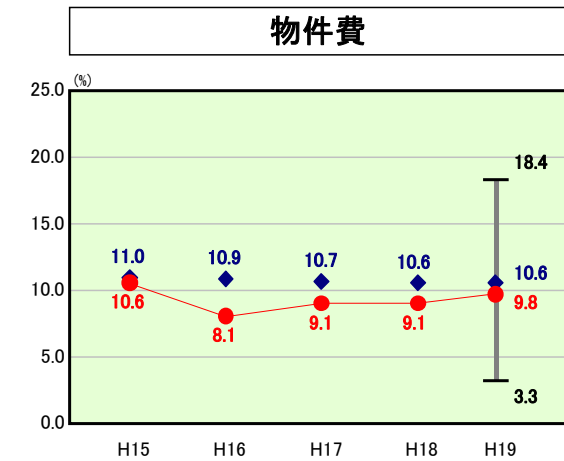
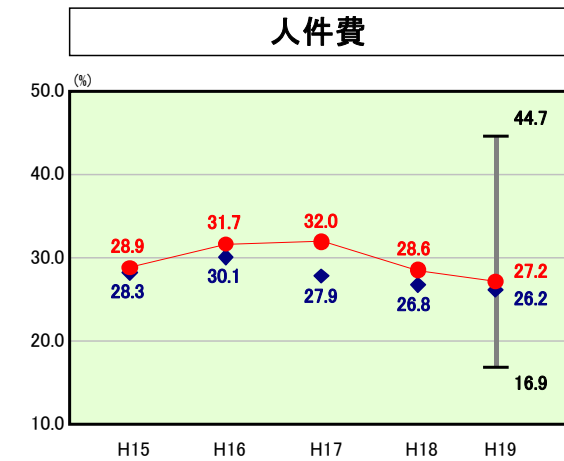
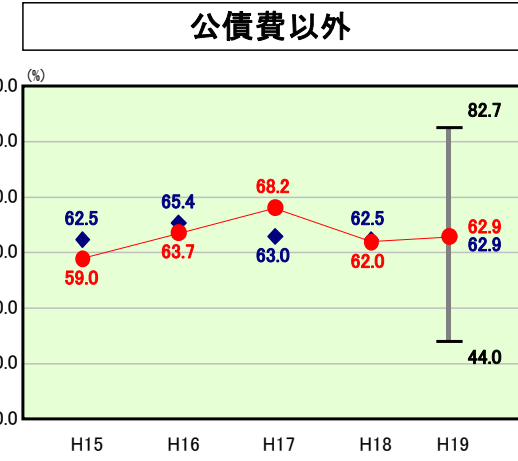
北海道 当麻町

経常収支比率の分析



当該団体値 ●
 類似団体内平均値 ◆
 類似団体内最大値 ▮
 類似団体内最小値 ▾

人口	7,486人(H20.3.31現在)
面積	204.95 km ²
歳入総額	3,908,760千円
歳出総額	3,737,993千円
実質収支	170,767千円



- ※1 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)
- ※2 当該団体の八角形が平均値の八角形より内側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
- ※3 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

○人件費
 人口一人当たりの決算額は、類似団体平均値を下回っているが、経常収支比率全体に占める割合としては、高くなっており、人件費の経常収支比率が類似団体平均値を若干上回っている。他団体との行政サービス提供方法等に差異もあるが、今後も定員管理の適正化に努める。

○物件費
 物件費に係る経常収支比率は、集中改革プランに基づく指定管理者制度の導入などでの経費削減により、類似団体平均値とほぼ同様となっているが、引き続き削減に努める。

○扶助費
 扶助費に係る経常収支比率は、集中改革プランに基づき単独事業の見直しを図っているが、高齢者数の増加や児童手当等子育て支援の拡充、障害者自立支援法の施行等を背景に比率が上昇傾向にある。今後も社会保障制度の拡充や高齢者の増加を要因として増加が見込まれる。

○補助費等
 補助費等に係る経常収支比率は、集中改革プランに基づく見直しによる削減効果により、類似団体平均値を下回っているが、引き続き削減に努める。

○公債費
 平成16年が起債償還のピークで、その後は減少傾向にあり、また、人口一人当たり決算額も類似団体平均値を下回っているが、引き続き地方債発行の抑制に努める。

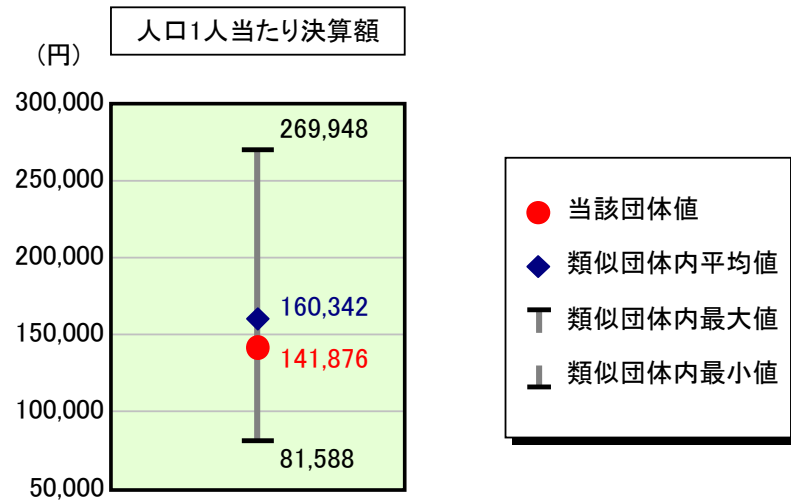
○その他
 その他に係る経常収支比率は、類似団体平均値とほぼ同様となっているが、今後も他会計への繰出しを増加させないよう各会計内で経費の節減により普通会計の負担を軽減するよう努める。

○普通建設事業費
 平成16年以降、人口1人当たりの決算額は、類似団体平均値を大幅に下回っているが、今後も引き続き計画的な事業執行を進めるとともに事業費抑制に努める。

歳出比較分析表(平成19年度普通会計決算)

北海道 当麻町

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



人件費及び人件費に準ずる費用

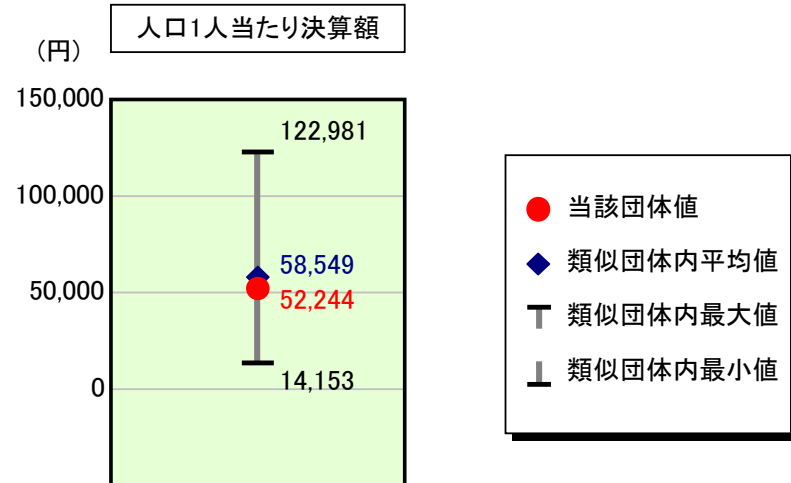
	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
人件費	879,618	117,502	132,353	▲ 11.2
賃金(物件費)	60,002	8,015	10,150	▲ 21.0
一部事務組合負担金(補助費等)	140,167	18,724	20,366	▲ 8.1
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	-	-	2,633	-
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	-	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	68,699	9,177	5,722	60.4
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	7,094	948	3,522	▲ 73.1
▲退職金	▲ 93,495	▲ 12,489	▲ 14,403	▲ 13.3
合計	1,062,085	141,876	160,342	▲ 11.5

参考

	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	13.49	15.05	▲ 1.56
ラスパイレス指数	95.3	93.2	2.1

ラスパイレス指数及び職員数に係る項目については、平成19年地方公務員給与実態調査に基づくものである(以降の項目について同じ。)。なお、平成19年度中に市町村合併を行った団体については、当該項目を「-」としている。

公債費及び公債費に準ずる費用の分析

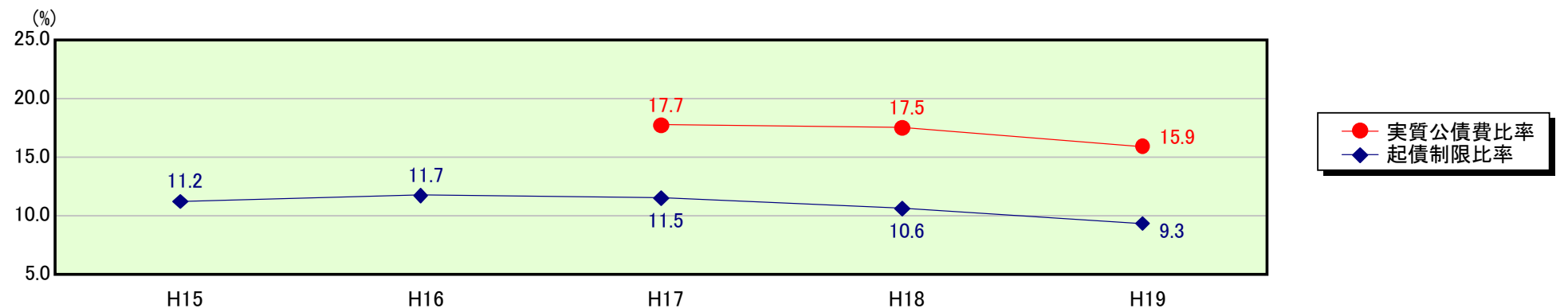


公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素)

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
公債費充当一般財源等額 (繰上償還額及び満期一括償還地方債の元金に係る分を除く。)	631,834	84,402	114,673	▲ 26.4
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)等	-	-	570	-
公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	101,741	13,591	20,959	▲ 35.2
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金に充当する一般財源等額	52,401	7,000	7,775	▲ 10.0
債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものに充当する一般財源等額	64,263	8,584	4,493	91.1
一時借入金利息 (同一団体における会計間の現金運用に係る利息は除く)	25	3	56	▲ 94.6
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲ 459,164	▲ 61,336	▲ 89,976	▲ 31.8
合計	391,100	52,244	58,549	▲ 10.8

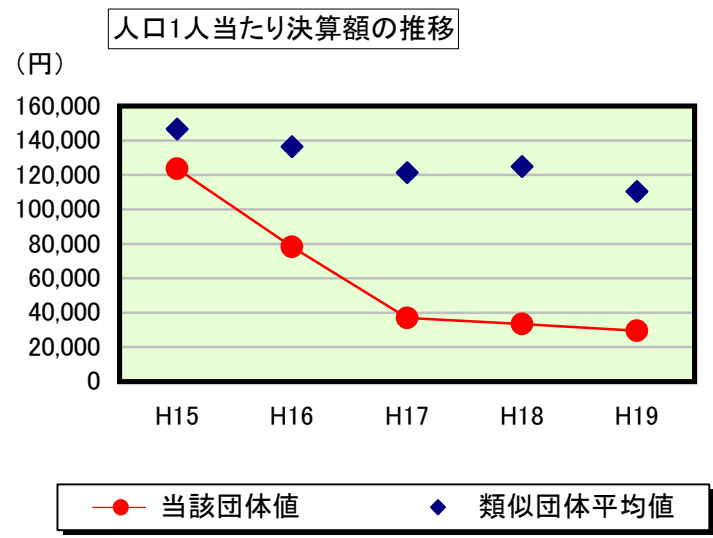
平成20年4月1日以降の市町村合併により消滅した団体で実質公債費比率を算定していない団体については、「-」としている(以降の項目について同じ。)

※参考 実質公債費比率及び起債制限比率の推移



歳出比較分析表(平成19年度普通会計決算)

普通建設事業費の分析



普通建設事業費

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
H15	959,896	123,555	▲ 17.7	146,689	▲ 8.6	▲ 9.1
うち単独分	596,974	76,841	▲ 16.0	71,909	▲ 14.1	▲ 1.9
H16	604,540	78,156	▲ 36.7	136,479	▲ 7.0	▲ 29.7
うち単独分	367,870	47,559	▲ 38.1	67,544	▲ 6.1	▲ 32.0
H17	284,365	37,003	▲ 52.7	121,414	▲ 11.0	▲ 41.7
うち単独分	179,037	23,297	▲ 51.0	58,925	▲ 12.8	▲ 38.2
H18	254,201	33,368	▲ 9.8	124,895	2.9	▲ 12.7
うち単独分	167,191	21,947	▲ 5.8	61,345	4.1	▲ 9.9
H19	220,805	29,496	▲ 11.6	110,324	▲ 11.7	0.1
うち単独分	138,784	18,539	▲ 15.5	55,684	▲ 9.2	▲ 6.3
過去5年間平均	464,761	60,316	▲ 25.7	127,960	▲ 7.1	▲ 18.6
うち単独分	289,971	37,637	▲ 25.3	63,081	▲ 7.6	▲ 17.7